

## 問題【英語】

次の英語の「なぞなぞ」にチャレンジしてみてください。

1. What letter of the alphabet has the most water?  
(どのアルファベットの文字が一番水を持っている?)
2. What room has no doors or windows?  
(ドアや窓が付いていないのはどんなルーム?)
3. What begins with T, ends with T, and has T in it?  
(Tで始まり、Tで終わり、中にTがあるものってなんだ?)
4. What flowers grow under your nose?  
(鼻の下に育つ花はなんだ?)
5. Why was 6 afraid of 7?  
(なぜ6は7を怖がっていたの?)
6. If you say it you break it. What is it?  
(名前を言うと壊れるものはなんだ?)

## 豆知識 雑学コラム

## 解けるかな? 英語なぞなぞ

日本語のなぞなぞ「パンはパンでも食べられないパンは?」のように英語にも「なぞなぞ」(riddle)があります。その中には、大人でも解くのが難しいものもあります。

なぞなぞを解くには、ひらめきだけでなく、英語を日本語に直さず「英語で考える」ことも大切です。今回取り上げた1番の問題は a, b, c, d, e...と順番に発音すると分かります。普段から英語の発音を意識していれば、アルファベットのCと「海」のseaが同じ発音だと気付くでしょう。2番はroomを「部屋」と日本語に訳してしまうと答えが出てこなくなります。〇〇ルームと考えましょう。3番は1番と同じようにTが何を指しているのかが分かれば、すぐにわかると思います。4番は複数形なのがポイントですね。鼻の下には唇がいくつありますか? 5番は少し考え方が違います。7, 8, 9と順番に発音してみてください。6番は難問です。その表現を知らないと解けません。

ネイティブからすると当たり前な感覚は、我々のように勉強している立場の人々には身につけにくいものです。ある意味では「なぞなぞ」が解けるかどうかは英語力を図る良い指標ともいえるでしょう。

## 【解答】

1. C → Cとseaは同じ発音です。海には多くの水がありますよね。
2. mushroom  
中にtea(お茶)が入ってるから。
3. teapot → Tという文字で始まり、Tという文字で終わって、
4. Tulips → two lips (二つの唇) と似た発音です。
5. Because 7 ate (8) 9 → 7が9を食べってしまったので、6は自分も食べられてしまうのではないかと恐れたわけです。
6. Silence → "break silence" 「沈黙を破る」言葉を発したら沈黙を破る(break)ことになりますよね。